

令和 4 年度事業報告

法人本部拠点区分

理事会で承認されました、令和 4 年度法人事業計画の本部運営方針に基づき報告する。

I、組織体系の再構築

- ・令和 4 年度より財務課と総務人事課の 2 課制に変更し、各課に課長職を置かず本部長の直轄とした。財務課と総務人事課の役割分担についてはしっかりと出来るようになった。各課内の役割分担についても、日本経営のコンサルティングを受けることで、令和 5 年度の新体制に向けて整理する事が出来た。

II、各担当課の取り組み

(1) 財務課

①管理会計の充実

- ・令和 4 年度は、日本経営のコンサルティングにより、管理会計の充実を図る計画であった。日本経営の支援内容として、経営幹部が見て分かりやすい財務報告書の作成、財務報告の場づくりを提案頂いた。提案内容に賛同し、協同で取り組んだが、令和 4 年度は準備期間として費やす結果となった。しかしながら、令和 5 年 6 月（令和 5 年 4 月月次分）から開始できる目途はたっていることから、令和 5 年度は確実に実施するようにしたい。

②持続可能な体制

- ・上記管理会計の充実も含め、コンサルティングを行う上で現状の業務分析が必要であるということから、上期で日本経営による法人本部各職員へのヒヤリングが行われ、それを元に職員の業務棚卸を実施した。
- ・日本経営の現状の業務分析として、特定の職員に業務が偏っており、誰でも出来る業務は期間契約職員（所謂パート職員）等に移行すべきである。また、業務が属人的なところがあり、業務の標準化を行うべきであると指摘があった。
- ・指摘いただいた業務移行は日本経営、該当職員と話し合い整理、移行が出来た。業務の標準化については、経理業務で使用されている書式が法人で統一されておらず、各拠点で書式が異なることから、まずは小口現金出納帳から統一することを始め、集計表（収益総括表）も統一に向けて取り組み中である。

③デジタル化及び IT 化の促進

- ・上記で記載した書式の統一を図る際に、そのまま会計ソフトへ取り込むことが出来る書式とした。日本経営からは業務の効率化の向上、間違いの防止のため、極力手入力は避け、元資料のデータを会計ソフトへ取込み、自動化出来るものは自動化するよう指導頂いた。

- ・慣れていないことから職員の中には、否定的な考えもあるようだが、一定の理解も得られており、今後更なる促進に努めたい。

④特定社会福祉法人としての準備

- ・日本経営のコンサルティングにより、特定社会福祉法人となった場合に必要な各種規程や業務プロセスの手順書などを作成した。このことにより、実際に特定社会福祉法人となった際に慌てることなく準備出来る。

(2) 総務人事課

①法人内デジタル化及び IT 化の促進

- ・セキュリティ対策強化として、法人内の全パソコンのウイルスソフトのクラウド化をした。また、法人内で使用しているサーバーや各種ソフトも順次クラウド化出来ている。
- ・労務の内製化に伴い、労務ソフトを導入した。現在は、担当者しか使用しない運用としているが、段階的に各職員にも使用してもらい、各種手続きのデジタル化を行う予定。

②採用業務専属者の配置

- ・令和 4 年 4 月 1 日入職で専属者の確保が出来た。分野は違うが長年採用業務に携わっている経験者を確保することが出来た。
- ・中途採用としては、ハローワーク求人の一元管理、当法人 HP 採用情報の拡散、媒体業者の選定、紹介・派遣会社の選定などを行っている。元々、中途採用は各拠点で行っていたことから権限は各拠点にあること、業務範疇が不明確なことから一担当者としては動きにくい状況であることから、今後は担当者が動きやすい環境を整えるために各拠点と話し合い業務整理をしたい。
- ・新卒採用については、今までにない多くの内定を出すことができ、最終的に高齢者支援事業部 6 名、子育て支援事業部 5 名の入職に至った。専属ならではのより細かなアプローチやフォローを学生に出来るようになったことが要因であると考え。また、令和 4 年度までは取り組めなかった両事業部協同での採用活動を令和 5 年度では実施予定となっており、新卒採用においては大いに成果をあげた。

③労務関係業務の委託見直しの検討

- ・費用対効果の観点（委託料に見合った業務軽減につながっていない。）委託先の業務の質（度々間違いがある。）から検討した結果、内製化を決定した。労務関係（社会保険の手続き等）については、令和 4 年 10 月から内製化、給与計算については、令和 5 年 5 月支給（令和 5 年 4 月労働分）から内製化予定である。
- ・令和 5 年 5 月より 1 名正職員の入職が決まっており、上記業務量増に対しても人員の問題はない。また、給与ソフトも導入済みで既に設定も完了しており、試運転も問題ない状況である。

Ⅲ、その他

①理事会及び評議員会の開催実績

- ・令和4年5月27日 令和4年度第1回理事会

(報告事項)

- 第一号報告 令和3年度監事監査結果報告の件
- 第二号報告 代表理事(理事長)の職務執行状況報告の件
- 第三号報告 理事退任報告の件
- 第四号報告 特別養護老人ホーム淳風おおさかにおける重大事故報告(続報)の件
- 第五号報告 特別養護老人ホーム淳風とよなかにおける身体的虐待事案発生の件
- 第六号報告 吹田市留守家庭児童育成室運営業務委託事業者の公募の件

(審議事項)

- 第一号議案 令和3年度事業報告の件
- 第二号議案 令和3年度決算報告の件(計算書類・附属明細書・財産目録の承認)
- 第三号議案 定時評議員会へ提案する新役員(理事)候補者の件
- 第四号議案 新評議員選任解任委員選任の件
- 第五号議案 定時評議員会招集の件
- 第六号議案 令和4年度介護福祉士修学資金貸付事業法人保証の件
- 第七号議案 ケアハウスグリーンヒル淳風大規模改修の件

- ・令和4年6月17日 令和4年度第1回評議員会(定時評議員会)

目的事項

(報告事項) 令和3年度事業報告の件他

- 第一号報告 理事退任報告について
- 第二号報告 特別養護老人ホーム淳風おおさかにおける重大事故経過報告について
- 第三号報告 特別養護老人ホーム淳風とよなかにおける身体的虐待事案の発生について
- 第四号報告 令和3年度監事監査結果報告について
- 第五号報告 令和3年度事業報告について

(決議事項) 議題 決算承認、新役員選任の件

- 第一号議案 令和3年度決算承認(計算書類・財産目録の承認)について
- 第二号議案 理事2名選任について

- ・令和4年7月22日 令和4年度第2回理事会(決議の省略)

(報告事項)

- 第一号報告 評議員退任報告について

(審議事項)

- 第一号議案 認定こども園波除学園改修工事入札参加業者募集について
- 第二号議案 新評議員候補者選任について

- ・令和4年8月31日 令和4年度第3回理事会(決議の省略)

(報告事項)

- 第一号報告 令和4年度第1四半期事業報告の件
- 第二号報告 代表理事(理事長)の職務執行状況報告の件

(審議事項)

第一号議案 就業規則、期間契約職員就業規則及び登録ヘルパー就業規則一部変更の件

第二号議案 育児介護休業規程一部変更の件

- ・ 令和4年9月22日 令和4年度第4回理事会（決議の省略）

(審議事項)

第一号議案 認定こども園波除学園改修工事請負契約締結の件

第二号議案 ケアハウスグリーンヒル淳風改修工事入札参加業者募集の実施の件

第三号議案 内部通報制度運用規程一部変更の件

- ・ 令和4年10月18日 令和4年度第5回理事会（決議の省略）

(審議事項)

第一号議案 ケアハウスグリーンヒル淳風改修工事請負契約締結の件

- ・ 令和4年11月18日 令和4年度第6回理事会

(報告事項)

第一号報告 令和4年度第2四半期事業報告の件

第二号報告 代表理事(理事長)の職務執行状況報告の件

(審議事項)

第一号議案 給与規程一部変更の件

第二号議案 損害賠償請求事件の委任契約の件

- ・ 令和4年2月17日 令和4年度第7回理事会

(報告事項)

第一号報告 令和4年度第3四半期事業報告の件

第二号報告 代表理事(理事長)の職務執行状況報告の件

第三号報告 令和5年度理事会開催日程の件

(審議事項)

第一号議案 経理規程一部変更の件

第二号議案 経理規程細則一部変更の件

第三号議案 簡易陰圧装置設置の件

第四号議案 子育て支援事業部における新型コロナ感染拡大防止にかかる手当の支給の件

- ・ 令和4年3月17日 令和4年度第8回理事会

(報告事項)

第一号報告 グリーンヒル淳風大規模改修工事追加報告の件

(審議事項)

第一号議案 令和4年度第1回補正予算案の件

第二号議案 令和5年度事業計画案の件

第三号議案 令和5年度予算案の件

第四号議案 役員等賠償責任保険契約の件

第五号議案 就業規則及び期間契約職員就業規則及び登録ヘルパー就業規則一部変更の件

第六号議案 給与規程及び給与規程（子育て支援事業部）一部変更の件

第七号議案 役員等の職務権限規程制定の件

②登記事項

資産の総額の登記 金 40 億 3296 万 3668 円 令和 4 年 3 月 31 日変更

③その他重要な契約

令和 4 年 4 月 7 日 淳風とよなかⅡ
地域包括支援センター業務委託契約
豊中市
(契約期間令和 4 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日 337,944,438 円)

令和 4 年 4 月 11 日 法人本部
会計ソフト更新
株式会社ミロク情報サービス (5,202,055 円)

令和 4 年 4 月 13 日 法人本部
業務委託契約 (本部機能強化・事務業務の標準化支援・法定監査支援)
NKGR 株式会社 (2,400,000 円)

令和 4 年 4 月 13 日 淳風なみよけ
年間メンテナンス保守契約
株式会社丸仙設備 (1,075,800 円)

令和 4 年 5 月 7 日 法人本部
介護・社会福祉事業者総合保険更新
株式会社レガート (758,530 円)

令和 4 年 5 月 10 日 法人本部
永年勤続表彰副賞購入
コミック流通産業株式会社 (700,000 円)

令和 4 年 5 月 12 日 淳風とよなかⅡ
訪問介護パソコン入替え購入
リコージャパン株式会社 (1,205,820 円)

令和 4 年 5 月 13 日 安治川保育園
分園なみびよ手洗い場温水器設置工事
HT リフォ (748,000 円)

令和 4 年 5 月 25 日 淳風おおさか
総合相談窓口業務委託契約
社会福祉法人大協会
(契約期間令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 5,469,704 円)

令和 4 年 5 月 26 日 波除学園
タブレット購入
株式会社ケイエスビー (636,000 円)

令和 4 年 6 月 2 日 西保育園
遮熱対策工事
花谷建設株式会社 (3,058,000 円)

令和4年6月11日 淳風おおさか
特養空調機器入替え工事
株式会社都島天満電器 (2,550,000 円)

令和4年6月15日 淳風なみよけ
総合相談窓口業務委託契約
社会福祉法人港区社会福祉協議会
(契約期間令和4年4月1日～令和5年3月31日 5,469,704 円)

令和4年6月21日 淳風おおさか
基幹ソフト（介護ソフト）更新
株式会社東経システム (8,613,000 円)

令和4年6月23日 淳風とよなかⅠ及び淳風とよなかⅡ
基幹ソフト（介護ソフト）更新
株式会社東経システム (13,257,090 円)

令和4年6月23日 グリーンヒル淳風
デイサービス給湯器購入
株式会社シゲル住設 (529,381 円)

令和4年6月29日 淳風なみよけ
屋上ガス温水ヒーター耐用期間部品取替工事
株式会社丸仙設備 (1,300,000 円)

令和4年7月7日 法人本部
ウイルソフト1年間ライセンス料 (196 ライセンス)
株式会社ケイエスビー (689,920 円)

令和4年7月20日 法人本部
サブスクリプション型人材紹介料
株式会社インタースクエア (1,320,000 円)

令和4年7月30日 淳風おおさか
スプリンクラー消火設備改修工事
生和アメニティ株式会社 (660,000 円)

令和4年8月18日 淳風とよなか
特別養護老人ホームベッド入替え（購入）費用
福祉用具淳風きたじょう (3,386,729 円)

令和4年8月18日 法人本部
労務ソフト5年間使用ライセンス料
株式会社ミモザ情報サービス (9,483,573 円)

令和4年9月15日 波除学園
改修工事設計管理料
株式会社ゆう建築設計 (715,000 円)

令和4年10月1日 淳風とよなかⅠ
消火補給水槽配管改修費用
稲葉建築工房 (535,700 円)

令和4年10月13日 淳風おおさか
PC ルーター入替え費用
株式会社ケイエスビー (687,500 円)

令和4年11月7日 法人本部
QUO カード購入費用
(職員忘年会中止にあたり福利厚生として全職員に3,000 円配布)
日進堂印刷株式会社 (1,670,550 円)

令和4年11月16日 グリーンヒル淳風
包括支援支援センター新事務所内装工事
花谷建設株式会社 (3,960,000 円)

令和4年11月24日 淳風とよなかⅠ
UTM ネットワーク管理
リコージャパン株式会社 (1,488,400 円)

令和4年11月25日 グリーンヒル淳風
ケアハウス EV 棟増築計画に伴うボーリング調査費用
三隆産業株式会社 (616,000 円)

令和4年12月2日 法人本部
自動車保険
株式会社ライフコーポレーション (720,360 円)
株式会社レガート (195,650 円)

令和5年1月13日 グリーンヒル淳風
空調室外機部品交換工事
ダイキンエアテクノ株式会社 (517,000 円)

令和5年1月19日 淳風とよなかⅠ・淳風とよなかⅡ
UTM (統合脅威管理) ネットワーク更新・5 年保守費用
リコージャパン株式会社

令和5年2月27日 淳風おおさか
温水ヒーター部品取替整備工事
生和アメニティ株式会社 (444,000 円)

令和5年3月18日 淳風おおさか
エアコン分解清掃
株式会社京神 (500,000 円 R5 年度分) (500,000 円 R6 年度分)

令和5年3月28日 KIDS なみよけ
新規洗面台・既存洗面台自動水栓取替
エディオンイリフネ電器 (690,426 円)

職員状況

令和5年3月31日現在

	10代			20代			30代			40代			50代			60代			70代			80代			合計		
	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数
	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年
男性																											
正職員	0	0.0%-		13	2.3%	1.7	30	5.3%	6.6	45	7.9%	9	18	3.2%	7.1	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		106	18.6%	7.1
嘱託職員	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		2	0.4%	2.1	1	0.2%	9	0	0.0%-		3	0.5%	17
契約職員	0	0.0%-		5	0.9%	1.4	4	0.7%	4.5	7	1.2%	1.4	6	1.1%	4.3	8	1.4%	3	12	2.1%	7.2	0	0.0%-		42	7.4%	4.1
計	0	0.0%-		18	3.2%	1.6	34	6.0%	6.4	52	9.1%	8	24	4.2%	6.4	10	1.8%	6.6	13	2.3%	7.3	0	0.0%-		151	26.5%	6.5
女性																											
正職員	2	0.4%	0.5	37	6.5%	2.6	31	5.4%	8.7	48	8.4%	9.4	43	7.5%	11	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		161	28.2%	8
嘱託職員	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		8	1.4%	8.3	0	0.0%-		1	0.2%	52	9	1.6%	13.1
契約職員	1	0.2%	2	18	3.2%	1.4	31	5.4%	3.7	36	6.3%	6.2	65	11.4%	6.2	52	9.1%	5.6	44	7.7%	10.8	2	0.4%	2.5	249	43.7%	6.2
計	3	0.5%	1	55	9.6%	2.2	62	10.9%	6.2	84	14.7%	8	108	18.9%	8.1	60	10.5%	5.9	44	7.7%	10.8	3	0.5%	19	419	73.5%	7
合計																											
正職員	2	0.4%	0.5	50	8.8%	2.4	61	10.7%	7.7	93	16.3%	9.2	61	10.7%	9.8	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		267	46.8%	7.6
嘱託職員	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		10	1.8%	10.8	1	0.2%	9	1	0.2%	52	12	2.1%	14.1
契約職員	1	0.2%	2	23	4.0%	1.4	35	6.1%	3.8	43	7.5%	5.4	71	12.5%	6.1	60	10.5%	5.2	56	9.8%	10.1	2	0.4%	2.5	291	51.1%	5.9
計	3	0.5%	1	73	12.8%	2.1	96	16.8%	6.3	136	23.9%	8	132	23.2%	7.8	70	12.3%	6	57	10.0%	10	3	0.5%	19	570	100%	6.9

※契約職員には期間契約職員、準職員、登録ヘルパーを含む

令和4年度有休消化日数

拠点名	有休日数 (日)	延人数 (人)	平均取得日数 (日)	拠点名	有休日数 (日)	延人数 (人)	平均取得日数 (日)
法人本部	124.6	135	11.1	波除学園	615.8	572	12.9
グリーンヒル淳風	799.4	729	13.2	安治川保育園	429.9	418	12.3
淳風とよなか	820.6	969	10.2	田中保育所	311.1	306	12.2
淳風とよなかⅡ	1043.1	1241	10.1	西保育園	308.7	300	12.3
淳風おおさか	929.7	1112	10	子育て支援	231.7	331	8.4
淳風なみよけ	642	652	11.8				
				法人全体	6256.6	6765	11.1

集計期間：R4年4月1日～R5年3月31日

有休日数には時間有休を含む

○年次有給休暇の年間平均取得日数の計算式

$$\frac{\text{算定期間中の毎月の有休取得日数の合計}}{\text{年間平均取得日数} = \frac{\text{算定期間中の毎月の対象労働者の合計}}{\times 12}$$
「子育て支援」認定こども園・保育園（所）
以外の子育て支援事業部の事業所(公財)介護労働安定センター
令和3年度「介護労働実態調査」
有休平均取得(消化日数): 7.3

令和4年度給与・賞与支給額
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

単位:円

拠点名	人数	総支給額 (総額)	差引支給額 (総額)	総支給額 (平均)	差引支給額 (平均)
法人本部	正職員	6	30,303,451	23,768,940	5,050,575
	契約職員	5	7,092,380	6,155,438	1,418,476
グリーンヒル 淳風	正職員	24	95,265,683	75,006,827	3,969,403
	契約職員	45	43,855,701	40,738,788	974,571
淳風とよなか	正職員	54	203,187,146	160,631,519	3,762,725
	契約職員	38	60,854,717	51,334,547	1,601,440
淳風とよなかⅡ	正職員	57	232,733,937	184,010,837	4,083,052
	契約職員	59	64,464,483	56,388,026	1,092,618
淳風おおさか	正職員	75	266,464,530	210,993,855	3,552,860
	契約職員	38	47,566,652	41,742,258	1,251,754
淳風なみよけ	正職員	21	77,750,031	61,348,825	3,702,382
	契約職員	42	57,393,345	48,057,428	1,366,508
波除学園	正職員	26	111,098,099	79,161,365	4,273,004
	契約職員	22	42,756,294	32,216,220	1,943,468
安治川保育園	正職員	18	82,949,665	59,812,707	4,608,315
	契約職員	17	29,675,345	22,702,126	1,745,609
田中保育所	正職員	14	47,192,960	33,911,942	3,370,926
	契約職員	15	20,634,351	16,201,652	1,375,623
西保育園	正職員	13	52,624,465	38,017,113	4,048,036
	契約職員	13	15,749,525	13,448,366	1,211,502
子育て支援	正職員	1	710,432	601,343	710,432
	契約職員	36	39,468,517	34,774,835	1,096,348
法人全体	正職員	309	1,200,280,399	927,265,273	3,884,403
	契約職員	330	429,511,310	363,759,684	1,301,549

年度途中の入退職者も人数に含む(1人としてカウント)。上記により平均を算出しているため、実態より低い金額となる。
正職員には嘱託職員も含む。契約職員には期間契約職員、準職員、登録ヘルパーを含む。「子育て支援」認定こども園・保育園(所)以外の子育て支援事業部の事業所

令和4年度退職率

		R4.4.1 在籍人数	R5.4.1 在籍人数	R4年度 退職人数	退職率
法人本部	正職員	7	7	0	0.0%
	契約職員	4	4	0	0.0%
グリーンヒル 淳風	正職員	23	19	4	17.4%
	契約職員	39	35	4	10.3%
淳風とよなか	正職員	45	39	6	13.3%
	契約職員	33	27	6	18.2%
淳風とよなかⅡ	正職員	52	47	5	9.6%
	契約職員	51	42	9	17.6%
淳風おおさか	正職員	59	48	11	18.6%
	契約職員	30	26	4	13.3%
淳風なみよけ	正職員	19	17	2	10.5%
	契約職員	38	32	6	15.8%
波除学園	正職員	26	25	1	3.8%
	契約職員	19	17	2	10.5%
安治川保育園	正職員	19	19	0	0.0%
	契約職員	16	16	0	0.0%
田中保育所	正職員	12	10	2	16.7%
	契約職員	15	14	1	6.7%
西保育園	正職員	12	11	1	8.3%
	契約職員	12	12	0	0.0%
子育て支援	正職員	0	0	0	-
	契約職員	25	22	3	12.0%
法人全体	正職員	274	242	32	11.7%
	契約職員	282	247	35	12.4%

退職率は「1年前に在籍している、かつ令和4年度中の退職者」を「1年前の在籍者」で除した割合。
正職員には嘱託職員も含む。
契約職員には期間契約職員、準職員、登録ヘルパーを含む。
(公財)介護労働安定センター令和3年度「介護労働実態調査」:離職率14.1%

令和4年度事業報告

グリーンヒル淳風拠点区分

- ・ケアハウスグリーンヒル淳風
- ・訪問介護サービスグリーンヒル淳風
- ・訪問介護サービス（障害福祉）グリーンヒル淳風
- ・訪問介護サービス（移動支援）グリーンヒル淳風
- ・居宅介護支援事業所グリーンヒル淳風
- ・グリーンヒル淳風デイサービスセンター
- ・寝屋川市第六中学校区地域包括支援センター
- ・生計困難者に対する相談支援事業グリーンヒル淳風
- ・相談支援事業グリーンヒル淳風

理事会で承認されました、令和4年度の事業計画において下記3点を全体目標として各事業運営しましたので報告致します。

I、令和4年度グリーンヒル淳風の全体目標

1. 居心地の良い空間作り

- ・増築改修工事（一期工事）は追加工事を除き完了。1階の食堂及びフロア、事務所等の床改修、入居者下足箱の新設、個浴新設と既存浴室の改修、全館（居室内含む）照明の交換（LED照明）、外壁及び屋上の補修等。館内の明るさ、清潔感の他、浴室内の環境も改善されてご入居者には好評である。
- ・工事による既存備品の一時移動に伴い備品整理を行ない、必要でない備品の処分を行う。安全性と利便性、快適性を意識した空間づくりに向けて今後考えていく。

2. より良いサービスの提供の実現

- ・感染予防対応に伴い、地域ボランティア招聘による催しは通年見送るが、季節行事は型式を変えて開催。敬老会、新年会等では職員による催しの他、食事をメインとした季節弁当を外注。
- ・地域資源の東高齢者福祉センターの活用。対象者の状態制限はあるが事前登録制の浴室利用、囲碁将棋、カラオケ等の娯楽利用が可能。自立した高齢者が対象となるが地域資源としての活用場所として案内。

3. 人材の確保と育成

- ・様々な媒体による求人募集も人材確保には至らず。各事業所から「行事の様子」、「職員の想い」、「職場環境」など法人ホームページのお知らせに積極的に投稿掲載している。求職者のなかには閲覧して応募をしたという声もあったことから、職員による主体的な発信については継続していく。

Ⅱ、各事業の報告

1. ケアハウス

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	94.0	83.7	94.0	84.0	98.0	81.3	98.0	80.6
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	96.0		81.0		98.0		92.2	

- ・新入居者数：12名、退居者数：12名。月初入居者数：（平均）40.5名。
- ・入居時には既に何らかの介護保険サービスを要する状態の方が増加。関係事業所の協力によりケアハウスでの入居生活が可能となっているが、入居者の高齢化や急速なADL低下、認知症進行により他施設転居を余儀なくされる入居者も増加。年間を通じて稼働率向上が図れなかった。
- ・市内のコロナ感染拡大状況の他、年間を通じて生活相談員の欠員期間も長かったことから十分な営業活動ができなかったが、秋以降から施設紹介業者や包括、居宅事業所からの相談、問い合わせは増加。体験入居の受入れは今年度19名（前年度12名）。

2. 訪問介護事業

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(時間/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
提供時間	1,200	1,072	1,200	1,025	1,200	966 : 25	1,200	914 : 28
	今年度累計				前年度累計			
(時間/月平均)	計画		実績		計画		実績	
提供時間	1,200		994 : 32		1300		1209 : 33	

- ・新規利用の契約はあるものの、夏季以降はコロナ感染による利用キャンセルや入院者、施設入所による利用者増もありサービス提供時間が減少。
- ・コロナ禍でもリモートを活用した定期的なミーティングを開催。サービス提供責任者ごとに登録ヘルパー担当制を整えて相談対応を行なうことで互いの資質向上を図ることができた。
- ・ターミナルケアの方や重度の介護を要する利用者が少しずつ増加。所内研修や勉強会を通じて職員全体のスキルアップを図っている。

3. 通所介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	85.0	74.4	85.0	66.7	85.0	62.1	85.0	60.6
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	85.0		65.1		85.0		84.7	

- ・新規登録者数14名（前年度7名）だが、入院や特養入所などから登録廃止者数も14名となる。感染拡大の予防対策としてケアハウス入居者と外部利用者の曜日別利用を12月より解除。利用者感染等によるキャンセルも減少となり稼働率も徐々に上向き傾向となるが、利用者ニーズの変化もあり大きな稼働増には至らなかった。
- ・下半期は契約職員の事故による怪我や退職などから十分な人員確保が難しい状況ではあったが、正職員3名体制からサービス提供や新入職員への指導は細やかに行なうことはできた。
- ・事故対応や感染症対策の研修、シミュレーションを定期的実施。新入職員への指導が教える側の正規職員にとっても確認や新たな発見の場となり、個々のスキルアップに繋がることになった。

4. 居宅介護支援事業所

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	202	186	164	169	131	133	164	123
予防件数	60	56	34	45	26	36	34	33
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
要介護件数	165		92.1		202		94.4	
予防件数	38		110.5		60		102.3	

- ・ 職員の入退職に伴い目標件数の見直しと引き継ぎ業務を行なうなか、目標未達ではあったが目標件数を意識しての積極的な新規受入れには努めてきた。
- ・ 定期的な伝達会議を通じてサービス提供事業所の特徴を情報交換のうえ共有。利用者個々の生活スタイルやニーズに応じたサービス提案向上に繋がった。
- ・ ケアプランマニュアルを活用して中堅職員や新入職員の育成に取り組むが、基本的な業務ミスが見られた。改善に向けては業務チェック表の見直しを行う。

5. 地域包括支援センター

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
直轄プラン件数	105	101.3	105	104.0	105	99	105	94.3
委託プラン件数	225	204.0	225	211.3	225	220	225	219.7
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
直轄プラン件数	105		95.0		105		98.4	
委託プラン件数	225		95.0		225		90.1	

- ・ 事務所移転に向けて寝屋川市高齢介護室や関係機関、法人本部とも協議を重ねながら今年2月末日に引っ越し。翌日（3月1日）より新事務所での業務開始となる。立地条件も良くなり、来所相談も増加している。
- ・ プラン件数は計画目標に対して95%。可能な限り介護サービスに依存せず自立した生活を目指すとした介護保険の総合事業主旨も影響の一因と考える。
- ・ コロナ禍においては様々な地域活動、会合が中止となるなか、定期的な包括新聞の配布と自治会回覧など地域への情報発信を継続。
- ・ 校区福祉委員会からの推薦により寝屋川市社会福祉協議会より「会長感謝」の表彰、市受託10年を迎え長期的な地域への活動と貢献により寝屋川市からも表彰を受ける。
- ・ 今年3月末で保健師1名が退職。引き続き求人に注力していく。

6. その他

ケアハウス稼働向上に向けて

- ・ 法人内で対策会議（令和5年1月26日・2月17日開催）。競合他施設が増えるなか、入居を検討される高齢者のニーズに合わせた環境、サービスの提供が益々求められる。ケアハウス独自の特色、差別化の実現に向けて具体的な方策を検討。
- ・ 従来の営業展開、職員によるサービス、環境面の改善見直しが今後の課題となる。とりわけ、職員業務の簡素化を図るなかで、ご入居者にとっての不便性、ご家族の負担過多に陥っているサービス内容はないかを改めて確認していく。
- ・ 居室環境については多くのご入居者がテレビ、冷蔵庫、エアコンを使用。今後、電子レンジやトースター等の電圧の高い器具を併用して使用可能とする場合、工事費用について確認していく。

令和4年度事業報告

淳風とよなか拠点区分

- ・ 特別養護老人ホーム淳風とよなか
- ・ 淳風とよなかショートステイ
- ・ 淳風とよなかデイサービスセンター
- ・ 淳風とよなか診療所
- ・ 生活困難者に対する相談支援事業淳風とよなか

理事会で承認されました令和4年度の事業計画において、下記の5点を全体の目標として各事業を運営しましたので、報告致します。

I. 令和4年度淳風とよなかI全体の目標

1、働きやすい職場づくり

- ・ 有給取得率74%（前年度70%）。全体の取得数は中央値で平均9.3日（前年度7日）と少し上がった。有給取得における「お互い様」の気持ちや小さなルール作りを進めたことで申請しやすい雰囲気は生まれており、人員も安定しつつあるため、更なる有給取得向上に努めていく。
- ・ 男性の育児休業実績は2件。その他介護休業等の取得など、職員のライフワークに合わせた特別休暇の活用も多かった。
- ・ ネットワークセキュリティーを強化し、社内でのインターネットの使用範囲を拡大。記録ソフトもサーバーのクラウド化とモバイルPCを導入でリモート環境を大幅に改善。在宅ワークの推進を図ることができた。
- ・ 特養ではインカムを両館に導入。感染対応においても情報の共有がスムーズに行え、業務の効率化が図れた。
- ・ LINEWORKS（業務用LINE）が全職員に定着したことで、コロナの感染状況や災害情報などの共有や指示がスムーズに行え、安心と安全を確保することができた。

2、職員交流の再活性

- ・ 職員会議をコロナ過でもできるだけ開催し、会議内でグループワークを取り入れるなどの交流の機会を設けたが、時間が短く効果は少なかった。
- ・ 一方でサークル活動などは新型コロナウイルスの影響で全く行えなかった。

3、次世代育成

- ・ コロナにより未実施。次年度に行う予定。

4、OJT、OFF-JT、自己研鑽の三位一体によるスキルアップ

- ・ 各部署でOJTは予定通り実施。OFF-JTや自己研鑽はサブスク型の研修動画サイトや外部機関のオンライン研修を活用して、多くの職員に受講してもらうことができた。
- ・ 職員会議では毎回外部講師を招いてのオンライン研修を実施。その研修動画を全職員に配信し、研修報告の提出を行うなどコロナ前と変わらないレベルで実施した。研修後は学んだことを各自や各部署で取り組む姿もあり、研修の成果も見られた。

5、改修・設備投資

- ・ 従来型特養でインカム導入。
- ・ 従来型特養でベッドを3年間で全台入替予定。12月に30台入替実施。

II. 各事業の報告

(1) 特別養護老人ホーム・短期入所生活介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率(特養)	97.6	94.1	97.6	91.0	97.6	87.7	97.6	96.8
稼働率(SS)	99.0	88.5	99.0	101.5	99.0	84.2	99.0	84.9
合算	97.6	93.5	97.6	92.2	97.6	87.3	97.6	95.5
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率(特養)	97.6		92.4		97.6		98.8	
稼働率(SS)	99.0		89.8		99.0		89.9	
合算	97.6		92.1		97.6		97.3	

① 特別養護老人ホーム

- ・ 平均介護度 3.95 (前年度 3.97) 平均入院者数 1.57 名/日、退居者数 16 名 (内看取り介護 11 名)。8 月に発生した新型コロナウイルスのクラスターの影響を受け第3四半期は稼働率が大きく落ち込んだが、空き情報の発信、事業所へのこまめな連絡により目標未達ではあるものの、第4四半期は持ち直すことができた。
- ・ 12 月に特養・ショートステイ共に運営指導・指導監査が実施された。特に大きな指摘事項もなかった。
- ・ 4 月に発生した身体的虐待事案を機に、言葉遣いの乱れが虐待に繋がるという考えの元、言葉遣いの見直しを図った。再発防止に向けての職員面談・虐待研修、標語の唱和を行い意識の向上とインカムの導入を行うことで相談しやすい環境を整え

た。効果としては、職員の言葉遣いに対する意識が向上し、些細なことでも施設長に相談が入るようになった。また、全体の意識が向上したことで、今まで課題となっていた職員の言葉遣いも丁寧になるといった相乗効果もみられるようになった。時間の経過とともに職員の意識が風化しないように、アンケートによる意識調査や虐待研修を継続し、虐待を二度と起こさない施設にしたい。

② 短期入所生活介護

- ・ 特養同様、第3四半期はコロナクラスターの影響を大きく受け、稼働率が低迷した。特養待機者の長期利用や転用利用により、2月頃から稼働率が徐々に回復しはじめた。
- ・ コロナ第5類変更後は徐々に短期受け入れ再開予定としている。

(2) 通所介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率 76.3%	85.0	74.1	85.0	68.7	85.0	64.1	85.0	57.4
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	85.0		66.1		85.0		77.0	

- ・ 新規契約 16件 契約解除 25件
- ・ 第2四半期から入所・入院の方が多くなったことが影響し、新規利用はあるものの契約解除の方が大きく上回った結果、稼働率が低迷した。年末からの事業所への営業活動を行った効果もあり、第4四半期は体験・新規ともに増加傾向。事業所用・地域用の2つのチラシを作成し新規獲得を目指した営業を引き続き行っていく。
- ・ 通所型サービスAの指定期間が令和6年3月31日までとなっていたが、地域に利用ニーズが少ないことに加え、定員や人員の確保も求められるため、指定更新は行わない申請をした。ご利用者については、当事業所の介護相当サービスに移行できたこともあり、大きな影響なく終えることができた。

(3) 診療所

- ・ ご入居者のコロナ陽性時の対応も、日々の観察を基に、症状の進行に合わせて、保健所との連携を取りながら、入院調整もスムーズに行えた。
- ・ 重度の褥瘡のケアを病院の指示を受けながら(外来受診の同行含め)継続できた。その経験が、それぞれの看護職員のスキルアップにつながっている。また、状態の変化の把握、アセスメント力の向上に関しては、写真を共有することで大きな成果を上げた。

- ・ OJT シート導入で、ケア内容の統一が出来ている。

(4) 生活困窮者レスキュー事業

- ・ 淳風とよながが事務局となっている。庄内西ドリームキッズの毎月第2木曜日の弁当販売「ごはんにしましょう。Bento」と第4日曜日のイベントCafé「ごはんにしましょう。Café」は新型コロナウイルスの影響で7月、8月は中止したものの、それ以外は実施することができた。顔なじみ以外にも毎月新規申込の方もおり、地道に行ってきたがようやく地域に馴染んだイベントとなりつつある。
- ・ 一人暮らしの高齢者の経済状況に合わせて無料又は有料で配達する取り組みとして、年末に地域の方におせち30食を配布及び販売した。取り組みとしては2年目となり好評を頂いた。

Ⅲ. 主な設備整備

- ・ 内側自動ドア装置更新工事 60万円
- ・ インカム10台 49万円
- ・ 本館特養でベッド30台の入替を実施。3,386千円。

令和4年度事業報告

淳風とよなかⅡ拠点区分

- ・地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか
- ・ユニット型淳風とよなかショートステイ
- ・居宅介護支援事業所淳風とよなか
- ・豊中市庄内地域包括支援センター
- ・訪問介護サービス淳風とよなか
- ・訪問介護サービス（障害福祉）淳風とよなか
- ・福祉用具淳風きたじょう（福祉用具貸与）
- ・福祉用具淳風きたじょう（特定福祉用具販売）
- ・島江シルバーハウジング
- ・小規模多機能ホーム淳風ふたば

理事会で承認されました令和4年度の事業計画において、下記の5点を全体の目標として各事業を運営しましたので、報告致します。

I. 令和4年度淳風とよなかⅡの全体の目標

1、働きやすい職場づくり

- ・有給取得率 74%（前年度 70%）。全体の取得数は中央値で平均 9.3 日（前年度 7 日）と少しあがった。有給取得における「お互い様」の気持ちや小さなルール作りを進めたことで申請しやすい雰囲気は生まれており、人員も安定しつつあるため、更なる有給取得向上に努めていく。
- ・男性の育児休業実績は2件。その他介護休業等の取得など、職員のライフワークに合わせた特別休暇の活用も多かった。
- ・ネットワークセキュリティを強化し、社内でのインターネットの使用範囲を拡大。記録ソフトもサーバーのクラウド化とモバイルPCを導入でリモート環境を大幅に改善。在宅ワークの推進を図ることができた。
- ・特養ではインカムを全館に導入。感染対応においても情報の共有がスムーズに行え、業務の効率化が図れた。
- ・LINEWORKS（業務用LINE）が全職員に定着したことで、コロナの感染状況や災害情報などの共有や指示がスムーズに行え、安心と安全を確保することができた。

2、職員交流の再活性

- ・職員会議をコロナ過でもできるだけ開催し、会議内でグループワークを取り入れるなどの交流の機会を設けたが、時間が短く効果は少なかった。

- ・一方でサークル活動などは新型コロナウイルスの影響で全く行えなかった。

3、次世代育成

- ・コロナにより未実施。次年度に行う予定。

4、OJT、OFF-JT、自己研鑽の三位一体によるスキルアップ

- ・各部署で OJT は予定通り実施。OFF-JT や自己研鑽はサブスク型の研修動画サイトや外部機関のオンライン研修を活用して、多くの職員に受講してもらうことができた。
- ・職員会議では毎回外部講師を招いてのオンライン研修を実施。その研修動画を全職員に配信し、研修報告の提出を行うなどコロナ前と変わらないレベルで実施した。研修後は学んだことを各自や各部署で取り組む姿もあり、研修の成果も見られた。

5、地域と連携した災害時対応力の向上

- ・コロナにより大きな行事は中止となったが、第4四半期にふれあい市や地域教室を企画し地域の方との交流が再開できた。
- ・豊中市の特養3施設で災害時の協力協定を締結。介護職員らが各施設の感染対応方法を見学し、意見交換を行った。次年度も継続予定。

II. 総務課

1、総務（労務・経理）

- ・正職員1名を増員し、職務分掌と業務見直しを図ったが、時間を要しており完了はできていない。次年度の本部体制変更に遅れないように連携を図る。
- ・本館の8月のクラスター発生に伴う減収及び手当が増えたことで、資金繰りが厳しい年度となった。次年度も光熱費、人件費の高騰は続くともみられ、安定経営に向けた抜本的施策が必要と考えている。

2、庶務

- ・クラスター時に整備した備品庫がその後も活用できており、今後も感染症や災害発生時にすぐ対応できる状態を維持していく。
- ・電気の使用量が夏のコロナ第8波により大幅に増。その後、節約を周知し使用量は前年比104%に抑えられたが、金額としては153%と574万円の増。水道、ガスを合わせると722万円の増となった。
- ・全事業共通のBCP基本計画が完成。

3、栄養室

- ・クラスターで長期に渡って居室で食事をする場合の「安全で適切な食事の提供」について、課題が残った。
- ・管理栄養士増員は応募があったものの採用に至らず。

- ・地域教室、ふれあい市、子ども食堂、おせち配布など、管理栄養士として積極的に地域と関わりを持つことができた。

Ⅲ. 各事業報告

1、地域密着型特別養護老人ホーム・ユニット型短期入所生活介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率(特養)	96.5	97.5	96.5	98.5	96.5	92.0	96.5	96.3
稼働率(SS)	95.5	81.3	95.5	92.9	95.5	84.8	95.5	95.3
合算	96.2	93.4	96.2	97.0	96.2	91.2	96.2	95.8
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率(特養)	96.5		96.5		96.5		96.0	
稼働率(SS)	95.5		94.9		95.5		88.6	
合算	96.2		95.7		96.2		94.3	

- ・上期は好調であったが、下期に開設時の入居者のご逝去を中心に9名と集中し、入居が間に合わず計画を達成できなかった。退居12名(前年11名)。
- ・ショートステイは直前での陽性判明や入院などが重なり稼働率が落ち込んだ。
- ・夜勤3名体制となり、職員の体力的、精神的負担が大きく軽減した。
- ・12月22日に4年ぶりの運営指導及び指導監査が行われたがほぼ指導はなかった。

2、訪問介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第3四半期	
(時間/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
提供時間数	1,600	1,426	1,600	1,421	1,650	1,410	1,700	1,313
	今年度累計				前年度累計			
(時間/月平均)	計画		実績		計画		実績	
提供時間数	19,650		16,762		20,400		18,933	

- ・新規獲得ができていないものの、要支援者多くサービス時間が伸び悩んだ。また、サービス提供責任者及び登録ヘルパーの採用が進まず、新規依頼があってもニーズに合わず断るケースもあった。
- ・サービス提供責任者毎に登録ヘルパーの主担当を決め、個人面談や研修を細かく開催することで、サービス提供責任者が相談役となり登録ヘルパーの資質向上を図ることができた。

3、小規模多機能居宅介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/期末)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
契約件数	25	22	25.7	19	26	18	26	20.3
	今年度累計				前年度累計			
(件/期末)	計画		実績		計画		実績	
契約件数	304		239		273		244	

- ・ 契約者が下期に18名まで落ち込んだため営業を強化。新規獲得できたが均介護度が2.8(4月)から1.7(3月)に下落。収入の回復にはつながらなかった。
- ・ 11月よりパワーアップ体操(地域住民参加型の体操サークル)を再開。加えて事業所の避難訓練に地域の方に参加頂き交流を図った。
- ・ 地域において医療的ケアのニーズが増えており、看護小規模多機能居宅介護への変更も視野にいたした検討を開始した。

4、福祉用具貸与・販売

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
累計売上 (千円)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
貸与	15,300	14,551	15,000	13,704	15,000	13,496	15,000	13,528
特定販売	900	541	750	361	750	714	750	1,032
収益	1,200	2,101	1,050	2,106	1,050	1,734	1,050	9,347
合計	17,400	17,194	16,800	16,172	16,800	15,860	16,800	23,909
	今年度累計				前年度累計			
累計売上 (千円)	計画		実績		計画		実績	
貸与	60,300		55,459		61,200		57,217	
特定販売	3,150		2,879		3,600		2,153	
収益	3,150		15,903		4,800		7,722	
合計	67,800		74,243		69,600		67,093	

- ・ 施設備品の大型受注が続く、住宅改修の具材販売も好調で目標を大きく達成。
- ・ 12月に営業の一名が入り地元豊中の販路拡大。3月になりようやく新規契約も取れるようになり、次年度に期待をもっている。

5、居宅介護支援 () は実働

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	157	168 (168)	167	163 (161)	175	159 (161)	181	160 (164)
予防件数	30	39 (40)	32	35 (35)	33	34 (34)	35	31 (31)
	今年度累計				前年度累計			
(件)	計画		実績		計画		実績	
要介護件数	2,041		1,949		2,114		2,169 (2,163)	
予防件数	390		416 (421)		425		484 (483)	

- ・ケアマネ6名体制を目指したが採用できず5名体制のまま終了。結果、全体の目標は達成できなかったが、各ケアマネは目標を達成しており評価をしている。
- ・困難ケースを積極的に受け入れたこともあり、次年度は特定事業所加算Ⅰを算定予定。

6、地域包括支援センター

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	計画	計画	実績	計画	実績	計画	実績
直轄プラン件数	215	170	221	166	227	161	229	160
委託プラン件数	620	641	620	643	620	646	620	649
	今年度累計				前年度累計			
(件)	計画		実績		計画		実績	
直轄プラン件数	2,677		1,969		2,534		2,181	
委託プラン件数	7,440		7,738		6,739		7,226	

- ・引っ越しや定年で2名が欠員となったあと、職員が補充できず直プラン件数が減少したが、包括の基本事業に係る活動は計画通り実施したため、一人当たりの業務が激増。体力的にも精神的にも負担の多い一年となった。
- ・次年度は職員確保の目途は立っており、コロナ明けを踏まえて積極的に活動を行っていく。

7、シルバーハウジング

- ・新型コロナの影響で特別な活動はできなかった。

8、主な設備整備

- ・新館特養介護用インカム4台 195,942円
- ・統合脅威管理(UTM)装置 1,448,400円(5年保守込)

令和4年度事業報告

淳 風 お お さ か 拠 点 区 分

- ・ 特別養護老人ホーム淳風おおさか
- ・ 淳風おおさかショートステイ
- ・ 淳風おおさかデイサービスセンター
- ・ 居宅介護支援事業所淳風おおさか
- ・ 大淀地域総合相談窓口
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業淳風おおさか

理事会で承認されました、令和4年度の事業計画において

- ①安全対策の強化
- ②人員の確保と人材教育
- ③コミュニケーションの強化
- ④おもてなしの強化

以上の4点を全体の目標として各事業を運営しましたので報告致します。

① 安全対策の強化

- ・ 法人横断会議を通じて、全ての事業所のマニュアルの見直し等を実施。
- ・ 危険個所の洗い出しや改善意識も向上することが出来た。
- ・ ヒヤリハットの充実については、今後も継続して取り組んでいく必要がある。

②人員の確保と人材教育

- ・ 令和5年2月より、施設長による新入職研修（半日）を実施。事故発生の防止のための研修では、特浴熱傷死亡事故を通じて、命に直結する仕事であること、命の尊さや二度と起こしてはならない事故であることを新入職員に伝えていく。
- ・ 接遇研修等のOFF-JTは継続して実施出来ている。

③コミュニケーションの強化

- ・ 会議については問題なく実施出来ているが、多職種間を交えたOFF-JTには至っていない。今後も様々な機会を通じてコミュニケーションが図れるよう意識していく。
- ・ 個別面談は随時実施出来ている。。例年通り施設長面談も全職員に実施済み。

④おもてなしの強化

- ・ サービス向上委員会にて定期的に研修を実施。
- ・ デイサービス担当者も再研修を受講し、デイサービス内での研修を実施済み。
- ・ 今後、通常面会再開を良い機会と捉え、さらに強化出来るよう取り組んでいく。

《各事業の報告》

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率（特養）	97.0	97.9	97.0	95.2	97.0	96.6	97.0	96.2
稼働率（ショート）	60.0	14.3	96.3	90.2	97.0	92.1	98.0	123.1
合算	92.8	88.7	96.8	94.6	97.0	95.6	97.1	99.2
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率（特養）	97.0		96.3		97.2		97.2	
稼働率（ショート）	87.8		79.9		97.0		73.9	
合算	95.9		94.5		97.0		94.3	

① 特別養護老人ホーム

- ・平均介護度 3.91
- ・年間目標未達の主な要因としては、ショートステイ再開遅れ（4 月予定が実質 6 月から再開）及び新型コロナ第 7 波の影響。
- ・年間目標は未達であったが、第 4 四半期の合算稼働率は 99.2%と驚異的な数字を残すことが出来た。
- ・新型コロナ（第 7 波）ではご入居者（ショートご利用者含む）26 名、職員 16 名の感染があった。ご入居者ではご逝去 1 名、入院 1 名でその後は施設内療養となった。感染後、食事量の低下がなかなか改善しないケース等が多く、対応に苦慮した。

② 短期入所生活介護

- ・空床利用についても退院日までの了承をえて利用する等臨機応変な対応が出来ている。
- ・ロングショート待機者も確保出来ており、高稼働率の要因となっている。
- ・今後は通常ショート再開に向けて取り組んでいく。

③ 通所介護

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	71.0	65.2	71.0	60.2	71.0	63.0	71.0	61.2
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	71.0		62.4		68.0		63.6	

- ・新規利用者数は平均 3.1 名と目標達成出来ているが、長期入院やロングショート利用などにより稼働率が低迷。
- ・本年度はコロナ禍により、入院をきっかけに在宅復帰が難しくなるケースが多か

った。

- ・考える介護の実践では、OFF-JTにて介助方法の根拠を考える機会を作り、職員からの質問も多くなった。
- ・危険個所の情報共有や対策については積極的に意見を述べられるようになってきている。
- ・機能訓練指導員から生活リハビリにおける介助の認識も向上出来ている。

④ 居宅介護支援事業所

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	107	111.6	111	119	115	121.3	118	119
予防件数	69	65.6	69	71	70	68	70	72.3
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
要介護件数	112.7		117.9		113.7		102.5	
予防件数	69.5		69.1		75.5		68.0	

- ・新型コロナ対応については、世間的にも認知が広がり対応がスムーズに行えた。
- ・人材教育についてもミーティングを活用しながら行えている。
- ・新規問い合わせは直接の問い合わせが多く、理由は「近いから」が殆ど。定期的な周知活動の必要性を感じる。
- ・長年勤めているケアマネが多くなり、横の連携が強化されて他事業所の退職によるケース引継ぎも多くなってきている。

⑤ 大淀地域総合相談窓口

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
総合相談実件数	10	22.3	10	24.3	10	18.3	10	22
総合相談延べ件数	50	90	50	109.3	50	86.0	50	53
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
総合相談実件数	10		21.7		10		22.5	
総合相談延べ件数	50		84.5		50		88.7	

- ・会議開催の準備不足については、地域包括支援センターより苦情申し出あり。
- ・第4四半期には人事異動を予定。

⑥ その他

令和3年11月26日に発生した特浴熱傷死亡事故において、2名が書類送検されました。

A 職員：当該事故の入浴介助を行った職員

C 職員：湯張りのみ行った職員

(詳細は令和 3 年度第 8 回理事会資料「特別養護老人ホーム淳風おおさかの介護事故に関する事故調査委員会報告書」参照)

C 職員が検察庁にて取り調べを受けた内容を確認すると、略式処分（罰金刑）の可能性が高いことが判明。C 職員については、業務の都合上にて蛇口を捻っただけであり、刑事罰相当とは到底考えられない為、西村理事長に相談の上、顧問弁護士である小出弁護士に依頼する。

令和 5 年 1 月 13 日 小出弁護士が検察庁訪問。担当検察官宛てに

- ・意見書（小出弁護士）
- ・反省文（C 職員）
- ・嘆願書（道協施設長）
- ・上申書（西村理事長）

を提出。また、略式処分（罰金刑）には同意しないので、仮に起訴された場合には、公判で争う旨を伝えている。

【追記】令和 5 年 4 月 6 日 不起訴（起訴猶予）が確定。

令和4年度事業報告

淳風なみよけ拠点区分

- ・ ケアハウス なみよけ
- ・ 市岡東在宅サービスステーションさくら
通所介護
居宅介護支援事業
- ・ ホームヘルプセンターさくら
- ・ 市岡東地域総合相談窓口
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業なみよけ

【施設運営方針】

「いつまでも住み慣れた地域で、安心して暮し続けることの実現」の支援を施設運営方針とし、その人らしい生活、尊厳ある生活を守り、ご利用者及び地域の方々に、安全・安心して生活ができるサービス提供の運営に努める。

理事会で承認されました、令和4年度の事業計画において

- ① 感染症対策の継続的な対応
- ② 次世代を見据えた人材育成と人材確保
- ③ ITを取り入れた業務改善や簡素化

以上の3点を全体の目標として各事業を運営しましたので報告致します。

① 感染症対策の継続的な対応

- ・ 感染まん延防止の対策を常に行ない、感染クラスターが生じても多方面との連携を行い、然るべき対策を講じた。
- ・ 施設内療養に対し、スタッフ一丸となって対応を行い、療養上、必要となった支援を制度などの型にはまらず積極的に行った。
- ・ 医療機関ひっ迫や検査機関の対応不可等、診療所を併設していない拠点であることからの課題が浮き彫りとなった。地域の診療所などに働きかけ、独自の抗原検査ではなく Dr による確定診断を速やかに行えるよう連携強化に努めた。

② 次世代を見据えた人材育成と人材確保

- ・ 各事業ともに次世代への人材育成は課題と考えているが、感染拡大の対応に追われ、具体的な活動が行えなかった。
- ・ 外部研修計画に関しても感染拡大時には、積極的に参加することができなかったが、オンライン研修等の活用を行い、伝達研修や書面研修に繋げた。

③ ITを取り入れた業務改善や簡素化

- ・在宅系事業所であるため、介護ロボットの導入の緊急性は低いと考えている。
- ・人材不足対応の一つとして「業務簡素化」をテーマに IT 機器などの導入検討した。具体的にはデイサービスの記録システムの簡素化を実現した。
- ・今後、介護負担軽減をテーマに介護ロボットの検証を行い、先ずはスタッフの介護ロボットや機器導入への意識を高める（触れる）取り組みを開始する。

【各事業の報告】

I. ケアハウスなみよけ（軽費老人ホーム）

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	100	93.3%	100	92.0	100	91.1	100	81.1
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	100		89.4		100		95.6	

- ・令和 5 年 3 月末現在：要支援認定者：3 名、要介護認定者：16 名
- ・令和 5 年 3 月末現在：平均入居期間：5.06 年（最長者：12.04 年）
- ・年間の退去者数は 11 名（前年度は 7 名）あった。主な要因は、コロナ禍の影響を受け、療養期間中や活動減少に伴う ADL 低下により、介護施設等への転居された方が多く見られたため。（コロナ関連に伴う年間ご逝去者は 2 名）
- ・11 月、12 月に感染クラスターが生じ、ご入居者の感染者累計は 12 名（11 月：7 名、12 月：5 名）となった。個室対応での施設内療養を行ったが、時間差で感染者が増加したため、療養期間は累計 32 日間に上った。
- ・退去者増加に伴う空床対策として、市内一円の地域包括支援センター及び総合相談窓口に対し、空床案内のチラシを定期的に配布（FAX など）や、初めての取組として老人ホーム検索サイト「みんなの介護」に施設紹介掲載を行った。年度をまたぎ、相談ケースも増え徐々に効果が出始めている。

II. 訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(時間/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
提供時間	1000	961 : 23	1000	951 : 26	1000	913 : 23	1000	915 : 46
	今年度累計				前年度累計			
(時間/月平均)	計画		実績		計画		実績	
提供時間	1000		935 : 30		1000		937 : 30	

- ・年間累計提供時間は前年度対比で 99.8%となり、ほぼ横ばい。月の平均提供時間は 935 : 30 に留まり、目標の 1000 時間を達成することが出来なかった。
- ・第一四半期に 1 名、第二四半期に 1 名、計 2 名のサービス提供責任者の退職者が生じ、一時的にサ責は 2 名体制となりスタッフ負担の大きな時期があったが、雇用募

集、求人を進め、年度中に2名の補充ができ、4名体制の確保が叶った。

- ・上記のサ責不足対応として、昨年度より行ってきた登録ヘルパーの働き方改革の提案の結果（社会保険加入条件変更も伴い）、扶養範囲を超える働き方を選択してくれたヘルパーが増えた事で、サービス提供責任者の稼働時間を補うことができた。

Ⅲ. 通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	85.0	79.2	85.0	74.7	85.0	71.2	85.0	71.6
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	85.0		74.2		80.0		85.4	

- ・年間実利用者数は10,300名となり前年度対比で84.8%と減少し、年間延べ登録数も12,930名となり前年度対比で88.6%と減少し、稼働率目標を達成できなかった。
- ・11月に新型コロナウイルス感染クラスターが生じ、感染者はご利用者18名（ケアハウス入居者含む）・スタッフ8名となり、7日間の営業中止を実施した。
- ・感染拡大の影響を受け、ご利用者数の低下が見られたが、営業再開後は徐々にご利用者は戻ってきており、延べご利用者数は増加傾向にある。
- ・業務簡素化をテーマにIT機器などの導入を検討し、そのひとつとして、デイサービスにおける記録システムに対し、血圧測定機器とiPadを連動させ、個々の記録に反映させる機器を導入したことにより、測定値の手書きやパソコンへの再入力の手間が省かれ、業務簡素化を実現した。

Ⅳ. 居宅介護支援事業所

実働数	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	196	181.3	196	187.0	210	203.3	210	202.7
予防件数	84	79.7	84	82.3	84	81.0	84	81.3
	今年度累計				前年度累計			
実働数	計画		実績		計画		実績	
(件/月平均)	上期	下期						
要介護件数	196	210	193.6		180		187.8	
予防件数	84	84	81.1		80		89.6	

- ・一昨年より1名増員し人員換算7.0名（内4名は主任介護支援専門員）でスタートした。新人スタッフは介護支援専門員として業務をすることが初めであったため段階的に担当者数を増加するよう取り組んだが、一昨年より増加傾向にあるものの全体的な実働数は目標を達成できなかった。
- ・年間実働数は要介護者が2,323名となり前年度対比で103.8%と増加、要支援者が

973 名となり前年度対比で 91.6%と減少した。ケアマネ一人当たりの担当者数平均は 33.45 名となり上限には未だ余裕がある。

- ・一昨年同様にテレワークの運用も積極的に活用し、感染まん延防止の効果や生産性を高めることができた。運用上に生じた課題に対して都度検証し、対策を講じ、今後も継続的に行っていく。

V. 市岡地域総合相談窓口(ブランチ)

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
総合相談実件数	10	25.0	10	26.7	10	32.0	10	24.0
総合相談延べ件数	50	128.0	50	139.0	50	143.3	50	134.3
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
総合相談実件数	10		27.7		10		29.3	
総合相談延べ件数	50		133.3		50		135.6	

- ・総合相談実件数は 332 件となり前年度対比 94.3%と減少、総合相談延べ件数は 1,599 件となり前年度対比 98.3%と減少した。(大阪市が掲げる目標数値を上回った。)
- ・コロナ禍で地域行事の中止が続いていたが、徐々に地域行事・イベントなどが再開されてきている。総合相談窓口としても 4 年ぶりに開催された「港ふれあい福祉のひろば」などに参加し、元気な港区が戻ってきたように感じられた。
- ・感染まん延防止の観点から、総合相談窓口としても委託際の地域包括支援センター了解の基、テレワークを取り入れた。電話などの対応は拠点内で協力し合い、取次ぎなどを工夫し、大きな支障なく行うことができている。
- ・具体的な相談内容としては、認知症に関わる相談や金銭管理に係る相談が増加しており、総合相談窓口のみで対応するのではなく、地域包括支援センターや認知症初期集中支援チーム(オレンジチーム)、高齢施設に留まらず障がい者支援など、多職種との連携が重要となるケースが増加している。

令和4年度事業報告

子育て支援事業部門

令和4年度はコロナ禍の対応を行いながらも、それぞれの施設において“今できること”にさらに工夫しながら取り組んだ1年であった。

令和4年度の共通重点的活動と成果

1. 安心・安全な保育環境づくりについて

年間計画に基づき、月1回の防災訓練（火災・地震・津波・不審者等）や救命講習等を行い非常時に備えた。また、食事中、睡眠時、水遊び中など事故が起こりやすい場面については特に留意し対応するとともに、ヒヤリハットやケガ報告等については必要に応じて情報共有し、より安全・安心できる環境づくりに努めた。

2. 職員の専門的知識・技能の向上と育成について

- (1) 看護や音楽・栄養などの専門的知識をもった職員の存在が園に厚みを持たせ、多角的に支援を行う事が出来た。又、それぞれの技能の向上にもなりお互いが良い刺激を受けて業務に役立てることが出来ている。支援の必要な子どもやご家庭については、状態により、こども相談センターや区役所と、公的専門機関との連携することが出来た。
- (2) 職員育成とキャリアアップを目的にキャリアパス制度を導入している。職務要件の明記・自己評価・他者による人事評価、職員育成シートによる自己の評価と施設長の自己評価、セルフチェックシートによる本人や周囲のメンタルチェック（セクハラ・パワハラ防止）や、折に触れ児童への適切な対応（虐待防止）の確認を行った。
- (3) 上長との面談は定期的に行っているが、職員の要望を受け、自園の上長とは異なる施設長との面談を行った。日頃、自身の上司には少し言いにくい意見も把握することができた。今後のさらなる職場環境の適正化に活かしていきたい
- (4) 外部研修については、オンラインも活用しながら、昨年度に比べて数多く参加することが出来た。

<年間研修実績>

	波除学園	安治川保育園	田中保育所	西保育園
オンライン研修	乳児保育・幼児保育 リスク管理 3回	特別支援・リスク管理 離乳食 3回	キャリアアップ・特別 支援・保護者対応 6回	おもちゃ選び・マネジ メント・保健・安全管 理・保育要録・食育・ アレルギー・人間関係 10回
外部研修	キャリアアップ研修 施設長・新採 乳児保育・幼児保育 保健安全衛生 11回	キャリアアップ・ 施設長・新採・看護師・ 特別支援・食育・人権保 育・リスク管理・テーマ 別 19回	キャリアアップ・施設 長・主任・自然で遊 ぶ・子どもと発達・食 育・菜園・保護者対応 13回	キャリアアップ・自然 で遊ぶ・施設長・主 任・新採・相談援助・ エイサー・絵本あそ び・食育推進ネットワ ーク・表現 14回

令和4年度事業報告

認定こども園 波除学園拠点区分

・認定こども園 波除学園

1. 令和4年度の重点的活動と成果

- (1) 保育内容や行事の内容については職員と色々と話し合いながら進める事が出来た。
保護者からは色々と意見もあったが今なにか出来るのかを考え取り組んだ。
集会やイベントなど行う事で園児同士の繋がりが増え、互いに成長する姿が見られ職員同士の連携も取れるようになった。
園外に出かける園外保育や散歩が増えたが経験の少ない職員が多い為、園外での危険性や人数確認の必要性について事前研修を行った。当日は公園内の危険個所の確認や人数確認をしっかり行い研修の成果が出ていた。
- (2) 2月末にインフルエンザが流行し欠席する園児や保護者・職員が出た。
3月15日からマスクを強要しないようにと国からの通達があり、3歳児以上の園児のマスクに関しては保護者の判断に委ねる事にした。
- (3) 一時保育事業では一日3人までの事前登録・予約制だが、順調に登録者が増え利用者も増えた。また問い合わせも増え始めている。
園見学の問い合わせも増え年間延べ57組の見学がいた。

2. 施設運営について

令和4年度より2歳児の利用定員を30名から24名に変更した為72名減。収益にも影響があった。しかし職員配置が安定し、担当制保育の環境の下園児も落ち着いて過ごし愛着関係を深める事が出来た。

令和4年度事業報告

安治川保育園拠点区分

・安 治 川 保 育 園

1. 令和4年度の重点的活動と成果

- (1) コロナとの共存も3年目に入る。このような状況下でも見通しが持てるようになり、前向きに日々の保育を進めることができた1年であった。
運動会、発表会などの大きな行事も、少し趣向を変えて取り組み、感染対策を講じた中でも子どもたち、保護者の方々、職員にとって、達成感や満足感などが得られた結果につながったように思う。
- (2) 過去2年間は、園内の取り組みについて閉鎖的になってしまう事も多かったが“保育参加”や“保育参観”などを再開し、保護者の方々に園での子どもたちの姿を間近で見えていただく機会を設けることができた。
- (3) 自然を感じることができる栗拾いやみかん狩り、また公共交通機関を使つての園外保育にも出かけることができ良い経験となったが、この数年で子どもたちの体力が低下していることも痛感した。また職員にとっては数年ぶりの行事も多く今後の課題も見つかった。

2. 施設運営について

- (1) 令和4年度より乳児クラスの利用定員を見直し96名減となる。利用定員を下げたが単価は上がった為、収益には大きく影響は無かった。人数を減らしたことで、より落ち着いた環境の下、担当保育を通し愛着関係を深めることができた。
- (2) “園庭開放”の再開により、地域の方々にも園内の様子を感じていただくことができ、また、令和5年度の入園希望にもつながったように感じる。

令和4年度事業報告

田中保育所拠点区分

・大阪市立田中保育所

1. 令和4年度の重点的活動と成果

- (1) コロナ禍で新年度がスタートし、順調に、幼児クラスの所外保育や参観を終えたところで、6～7月にかけて、コロナの陽性者が乳児クラスの児童から職員へと感染拡大があり、急なお迎えの要請などで保護者対応に追われた。
- (2) 大きな行事が続く9月以降は、密にならないように職員間で話し合いを重ね、人数制限をしながらも運動会・発表会、そして3年ぶりに祖父母を招いてのお楽しみ会を開催することが出来た。
保護者以外の大人に披露する機会が多く持て、行事を通して見せる保育が出来た事で子ども達や保育士に達成する喜びを感じられた。
3年ぶりに2～5歳児で所外保育に行った。置き去り事故のニュースが数多く報道されていた時期だった為入念に話し合いをし、当日は職員が連携を取りながら、安全に実施することが出来た。
- (3) 5月に保育士1名、11月に栄養士1名が途中退職し、後任が決まらない状態がしばらく続いた。保育以外の担当の仕事も多く、仕事の内容については取り組んでないこともあったので、今後も検討しながら働きやすい職場を目指していく。

2. 施設運営について

4・5歳児合わせて50名定員のところ、令和4年度は41名の受け入れとなり、定員基準で考えると108名の減少となった。幼児については、幼稚園の選択肢もあるなど、年々申し込みも少なくなっている為、区役所や大阪市にも相談しながら、令和5年度は、定員数を見直す方向で検討していく。

令和4年度事業報告

西保育園拠点区分

・ 西 保 育 園

1. 令和4年度の重点的活動と成果

- (1) 保育参観、運動会や発表会などの保護者参加の行事は、コロナ前とは違う形ではあるが、人数制限も緩和したりしながら開催することが出来た。保育園生活での様子や、一生懸命取り組んでいる子どもの姿を見て戴くことで、成長が感じられる良い機会となった。
また4・5歳児は、はじめて公共の乗り物を利用し、園外保育が実施できた。友達と行く遠足、一緒に食べるお弁当は格別で、笑顔があふれるとても楽しい良い経験となった。
- (2) 今年度は、SDGS の取り組みをテーマとして、ボトルキャップ回収ボックスの設置、ポスターの掲示、図鑑を置くなど、日常からの SDGS への意識が持てるような環境づくりを行った。すると、蛇口から水が出ていると「SDGS!」と言葉を口に出しながら止めたり、残食が出ないように自分の食べられる量を伝えたり等、子ども達自身が取り組むようになってきた。
- (3) 2歳児保育室の水道工事を行った。温水式自動水栓になったことで、自分で洗えることの楽しさや気持ち良さを味わい、きれいにしようとする意欲が身に付いた。
(別紙1)

2. 施設運営について

4月から順調にスタートしたのだが、引っ越しによる退園も多く児童数が伸び悩んだ。最終的には、前年度と比較すると20名程度減となり、収益にも影響があった。
令和5年度の状況を見て、利用定員を70名に変更するかを検討していく。

令和4年度事業報告

アフタースクール KIDS 事業拠点区分

- ・アフタースクール KIDS なみよけ
- ・アフタースクール KIDS かわぐち

病児・病後児保育事業拠点区分

- ・病児・病後児保育事業ぴーよんルーム

地域子育て支援拠点事業拠点区分

- ・ぴよぴよアイランド

藤白台留守家庭児童育成室拠点区分

- ・藤白台留守家庭児童育成室

令和4年度の重点的活動と成果

1. アフタースクールKIDS

(なみよけ) コロナウィルスの感染も落ち着き、行事なども児童主体となり取り組むことができた。

(かわぐち) 過去最大の児童数40名でスタートしたが、児童や保護者のニーズに十分に corres 応することが出来ず、退所児童も多く出てしまい、最終29名となった。大きな怪我などなく年度を納めることができたが、新年度に向け在籍児童の満足と定着率の増加、新たな利用者確保に向け取り組んでいきたい。

(共通) 夏の一泊キャンプも今年はデイキャンプとして再開。また、新しいイベントとして親子ハイキングを行うなど、行事についていろいろ取組めた1年となった。

2. 病児保育室

4月より看護師が確保できないままでのスタートとなった。面接等を行うものの直接採用に結びつかず、7月より派遣看護師を配置し、受け入れを再開した。コロナ禍丸2年流行していなかったインフルエンザでの利用も増え、少しずつではあるが、利用者数も戻りつつある。

3. つどいの広場

- (1) 引き続き3部入れ替え制と人数制限を実施し、フロアマットを約2m間隔で色分けした。ソーシャルディスタンスが分かり易くなり、より安全安心に利用していただけた。

- (2) 令和5年度から9年度（5年間）の運営について公募型プロポーザルに応募し、採択の通知を戴いた。また、新たな気持ちで、子どもたちや保護者の方が楽しく集える場所づくりを行っていききたい。

4. 藤白台育成室

- (1) 吹田市より委託を受けて5年目。今年度は56名の新1年生が入室し、総勢179名でのスタートとなった。また、今年度から1クラス増設、計5クラスでの運営となっている。昨年度に引続き、新型コロナウイルス感染症対策を徹底する中での運営となったが、児童主体でイベントを企画し、自分たちで感染症対策を取り込みながら多くのイベントを実行することができた。
- (2) 年度末在籍数は155名となっているが、近隣には新築マンションの建設やショッピングセンターの建設などが予定されており、子育て世帯の増加に伴う児童数の増加が見込まれている。そのため、さらなるクラス数の増加も見込まれることや山二育成室の委託運営開始に向け、人員の増強を図った。

令和 4 年度 子育て支援事業部改修工事報告

< 西保育園 >

2 歳児保育室 水道工事

改修前



改修後



ジャクエツ社 423,000 円

(感染症対策のための改修整備事業費補助金 1,029,000 円)

計 1,452,000 円

2022年度 保育部門 年間行事計画表	2022年	2023年
	2	

[illegible]

2022年度 保育部門 年間行事計画表

[illegible]

2022年度 保育部門 年間行事計画表

2022年

2023年

[illegible]

2022年度 保育部門	年間行事計画表	2022年	～	2023年
1. 行事計画 2. 行事実施状況 3. 行事評価 4. 行事改善				

[illegible]

令和4年度

波除学園
本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	9	9	9	12	12	12	117
1歳	20	20	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	239
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	33	32	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	395
4歳	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	396
5歳	30	30	30	31	31	31	31	31	31	30	30	30	366
合計	149	148	149	150	150	150	149	150	150	152	152	152	1,801

なみびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
2歳	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
3歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
4歳	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27
5歳	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
合計	14	14	14	13	13	13	13	13	13	13	13	14	160

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	9	9	9	12	12	12	117
1歳	21	21	21	21	21	21	20	21	21	21	21	22	252
2歳	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	336
3歳	35	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	419
4歳	36	36	36	35	35	35	35	35	35	35	35	35	423
5歳	34	34	34	35	35	35	35	35	35	34	34	34	414
合計	163	162	163	163	163	163	162	163	163	165	165	166	1,961

令和3年度

波除学園
本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	12	12	12	12	12	12	126
1歳	18	20	20	20	19	20	19	20	20	20	20	20	236
2歳	29	29	29	29	28	27	27	27	27	27	27	27	333
3歳	32	33	32	33	33	33	33	33	33	33	33	33	394
4歳	32	32	32	32	32	32	32	32	31	30	30	30	377
5歳	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	396
合計	153	156	155	156	154	154	156	157	156	155	155	155	1,862

なみびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	54
2歳	4	4	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	52
3歳	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34
4歳	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	53
5歳	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
合計	18	19	21	21	21	20	19	18	18	18	18	18	229

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	12	12	12	12	12	12	126
1歳	22	25	25	25	24	25	24	24	24	24	24	24	290
2歳	33	33	34	34	33	32	31	31	31	31	31	31	385
3歳	34	35	35	36	36	36	36	36	36	36	36	36	428
4歳	37	37	37	37	37	36	36	36	35	34	34	34	430
5歳	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432
合計	171	175	176	177	175	174	175	175	174	173	173	173	2,091

令和3年度

安治川保育園

本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳													0
2歳	30	30	30	29	30	30	30	30	30	30	30	30	359
3歳	30	30	30	30	29	29	29	29	29	28	28	28	350
4歳	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384
5歳	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384
合計	124	124	124	123	123	123	123	123	123	122	122	122	1,477

あじびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	106
1歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	20	250
2歳													0
3歳													0
4歳													0
5歳													0
合計	28	30	30	30	30	30	30	30	30	30	29	29	356

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	106
1歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	20	250
2歳	30	30	30	29	30	30	30	30	30	30	30	30	359
3歳	30	30	30	30	29	29	29	29	29	28	28	28	350
4歳	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384
5歳	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384
合計	152	154	154	153	153	153	153	153	153	153	151	151	1,833

田中保育所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	4	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	68
1歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
3歳	22	22	22	22	22	22	22	22	21	21	20	20	258
4歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
5歳	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	324
合計	104	104	106	106	106	106	106	106	105	105	104	104	1,262

令和4年度

安治川保育園

本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳													0
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	30	30	30	30	30	30	29	30	29	29	29	29	355
4歳	28	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	355
5歳	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	372
合計	113	114	114	114	115	115	114	115	114	114	114	114	1,370

あじびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	10	10	10	9	10	10	11	11	11	11	121
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳													0
3歳													0
4歳													0
5歳													0
合計	27	27	28	28	28	27	28	28	29	29	29	29	337

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	10	10	10	9	10	10	11	11	11	11	121
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	30	30	30	30	30	30	29	30	29	29	29	29	355
4歳	28	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	355
5歳	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	372
合計	140	141	142	142	143	142	142	143	143	143	143	143	1,707

田中保育所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	4	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	66
1歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
2歳	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17	16	16	205
3歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
4歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
5歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
合計	96	98	98	97	97	97	97	97	96	96	95	95	1,159

令和4年度

西保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	35
1歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
2歳	11	11	11	12	12	11	11	11	11	11	11	11	134
3歳	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	162
4歳	15	15	16	17	17	19	19	19	19	19	19	18	212
5歳	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
合計	70	70	71	73	73	74	73	73	73	73	73	71	867

令和3年度

西保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	1	1	1	1	2	3	3	3	3	3	3	3	27
1歳	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	119
2歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳	14	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13	13	165
4歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
5歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
合計	72	73	73	73	74	75	75	75	75	74	74	74	887

アフタースクールKIDS

KIDSなみよけ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	117
2年生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	117
3年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	105
4年生	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	5	5	74
5年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	36	36	36	36	35	35	35	35	35	32	31	31	413
定員	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33

KIDSかわぐち

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	7	7	7	7	7	7	7	7	6	11	10	10	93
2年生	12	12	11	11	11	11	11	9	9	10	10	10	127
3年生	11	11	11	11	11	9		8	8	8	7	7	102
4年生	6	6	6	6	6	6	6	6	6	1	1	1	57
5年生	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
6年生	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	18
合計	40	40	39	38	38	36	27	33	32	31	29	29	412
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	412

藤白台育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	56	56	55	55	55	54	54	54	54	54	53	53	653
2年生	51	50	51	51	51	49	48	46	46	46	45	45	579
3年生	39	41	40	40	40	38	37	37	37	37	36	35	457
4年生	33	34	34	34	34	29	28	26	26	25	23	22	348
合計	179	181	180	180	180	170	167	163	163	162	157	155	2,037
定員	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	2,037

病児保育室(び〜よん)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	0	3	2	2	8	15	13	21	12	26	31	20	153

つどいの広場(びよびよアイランド)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子ども	101	95	123	116	125	104	124	99	108	121	127	131	1,374
大人	85	89	117	111	108	104	123	94	105	117	117	124	1,294